

ロータリー財団委員会

委員長 泉 谷 正 紀

副委員長 岩 本 達 也

委 員 野 口 一 臣 磯 崎 裕 騎

ロータリー財団の寄付金は世界の各クラブから集めた額のほぼ半分が各地区に還元され、

- ・「地区補助金」 …地元の地域への貢献資金として、あるいは
- ・「グローバル補助金」 …他国への貢献資金として活用できます。

クラブメンバーの皆さん自身が収めた寄付金をクラブの重要事業実施に活用できるという事をメンバーの皆さんと共有していきたいと思います。

これまでに当クラブでは

- ・ グローバル補助金事業としてモンゴルでの職業訓練事業及び医療設備寄贈事業、
 - ・ 地区補助金事業として「こども食堂」「こどもの放課後の居場所づくりと就学補助」
- などを実施してきました。

ここ最近では「NPO法人未来キッズプロジェクト」として、

- ・ 直近2年間では「こどもたちへのプログラミング講習」支援から内容を変えて、
- ・ また今年度として「こどもたちの体力測定事業」を支援する事としています。

体力測定を行うことで「子供たちの健康促進のための助言指導」と同時にこれからスポーツを志す子供たちの体力特性を測って「各種スポーツの適性を測る」という意味合いがあります。

近年の少子化に伴いこども本人、あるいは両親・祖父母にとって成長への希望、期待は日増しに大きくなっているものの、こどもが熱中できるものが見出せず、または別の理由から不登校になるなどやりがいをもてないこどもたちも多数存在します。

今回の事業をきっかけに健康促進、あるいはスポーツにやりがいを見出すことでこどもたちが希望を持って成長していくきっかけになる事を期待して本事業の支援に取り組みたいと思います。